



11 9~10

灯台でまちを元気に 灯台ワールドサミットin銚子

灯台のあるまちが発起人になり、灯台を観光や地域づくりに活かすイベントが犬吠埼周辺で開催されました。研究者の講演や各自治体の名産品が並ぶ物産展、ボランティアガイドによる銚子めぐりに大勢の灯台ファンが訪れました。



11 10

あんだあれ?たげがしかってっえ 銚子弁で竹取物語朗読劇

円福寺所蔵の奈良絵本「竹取物語」の挿絵をもとに銚子浪漫ぶろじえくとが朗読劇を上演。銚子弁版では「かぐやしめ、おれど結婚してくらっせ」「いがっぺよー」などのセリフと物語との相性の良さに満席の会場からは笑いが絶えませんでした。



11 17

ランナー3000人が絶景を駆け抜ける 銚子さんまマラソン

海沿いや商店街をハーフと10キロのコースで走る銚子さんまマラソン。沿道では市民が声援を送ったりランナーとハイタッチしたりして応援。約3,000人のランナーは銚子の絶景とうめえさんま、人との交流を楽しんでいました。



11 1

首を長ーくして待ってました 銚子漁港でサンマ初水揚げ

記録的な不漁が続くなか、北海道東部沖で捕れた約222トンのサンマが銚子漁港で初水揚げされました。昨年より1か月以上遅く過去10年で最も遅い銚子漁港での初水揚げ。待望の秋の味覚到来に市場は活気づいていました。



11 2

認知症に理解を呼びかけるイベント RUN伴ちは銚子で初開催

RUN伴(ランとも)とは、認知症当事者や支援者、市民がタスキをリレーするイベント。市役所発着でJR銚子駅を通る約4キロの行程は途中からの参加もOK。参加者が身につけているオレンジ色は認知症啓発のテーマカラーです。



11 3

日本一の漁港の年一度のビックイベント 銚子港水産まつり

水揚げ量8年連続日本一を誇る銚子漁港の水産まつり。当日は販売開始前から行列ができる盛況ぶり。来場者は新鮮な魚を買い求めたり、浜のかあちゃんたちが腕をふるった魚料理に舌鼓をうったりして楽しんでいました。